

# Extension Lectures 医療講座

解説 消化器外科

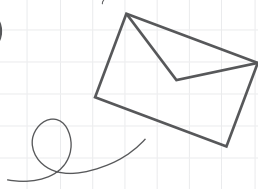
塩入 利一 副院長



便潜血検査

便は体のメッセージ

# 検便



## 大腸がんを早期発見!!

### ● 日本人にいちばん多い「大腸がん」

大腸がんは近年増加傾向が続いている病気です。厚生労働省によると2020年に新たにがんと診断された罹患数は約95万人で、部位別には大腸が約15万人と最も多く、次いで肺(約12万人)・胃(約11万人)の順でした。また2022年のがんによる死亡数は約38万5000人で、男性は肺がん・大腸がん・胃がん、女性では大腸がん・肺がん・膵臓がんの順でした。**胃がんや肝臓がんの死亡率が減少傾向であるなか、大腸がんの死亡率は増えているのが現状です。**改善のためには早期発見・早期治療が重要です。大腸がんが発見される契機としては、下血や便秘または腹痛などで病院を受診され発見されることも多いのですが、重大となるまで症状が現れないことがあり、がん検診や人間ドックなどの受診が大切です。

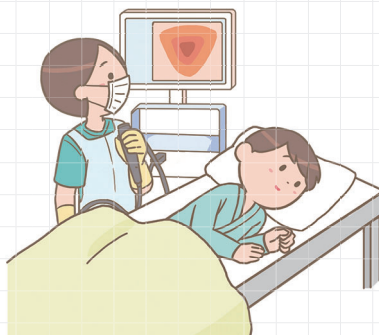
### ● がんの早期発見に有効な検便(便潜血検査)

大腸がんの一次検診としては、便に血が混じっているかどうかを調べる便潜血検査が有効です。**便潜血検査での陽性率は約5~7%、そのうち2~3%の確率で大腸がんが発見されるといわれています。**なお偽陰性(大腸がんやポリープなどがあっても陰性となる)や偽陽性(大腸がんやポリープなどがなくても陽性となる)となることもあります。1回でも陽性になった場合には精密検査をお勧めします。



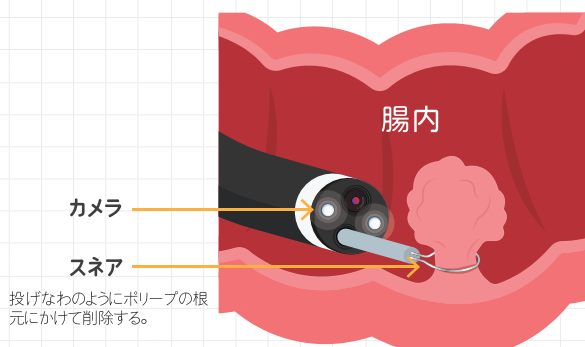
### ● 当院の精密検査

当院では精密検査として主に大腸内視鏡検査を行っています。検査前には腸管洗浄剤を服用して大腸内の便を排出してもらいます。肛門から小腸の最後まで内視鏡を進め、盲腸から直腸まで観察をします。内視鏡検査時には鎮静剤という眠くなる薬を使用することもできますが、呼吸や血圧などの変化をきたすことがありモニタリングを行いながら検査をします。



大腸ポリープは大きさや性質によってその場で切除することもあります。また大腸がんも進行度に適した治療を行います。早期がんのうち条件を満たす場合には内視鏡で切除することもあります。内視鏡以外の治療方法としては手術や薬物療法などがあり、腹腔鏡による手術も含めて当院では多くの治療を行っておりますので、ご相談ください。

### ● 内視鏡的切除



もっと知りたい!!  
大腸がん、便潜血

市民公開講座

2/8(土) 14:00~15:00

「大腸がんの  
診断と治療について」  
講師：塩入利一医師



ご予約

大腸がん検診をしたい!!

健診

各種健診にて、お問合せ・ご予約ください。

佐々総合病院 健診センター

TEL 042-461-8383

受付日時：火~金曜日  
9:30~12:00